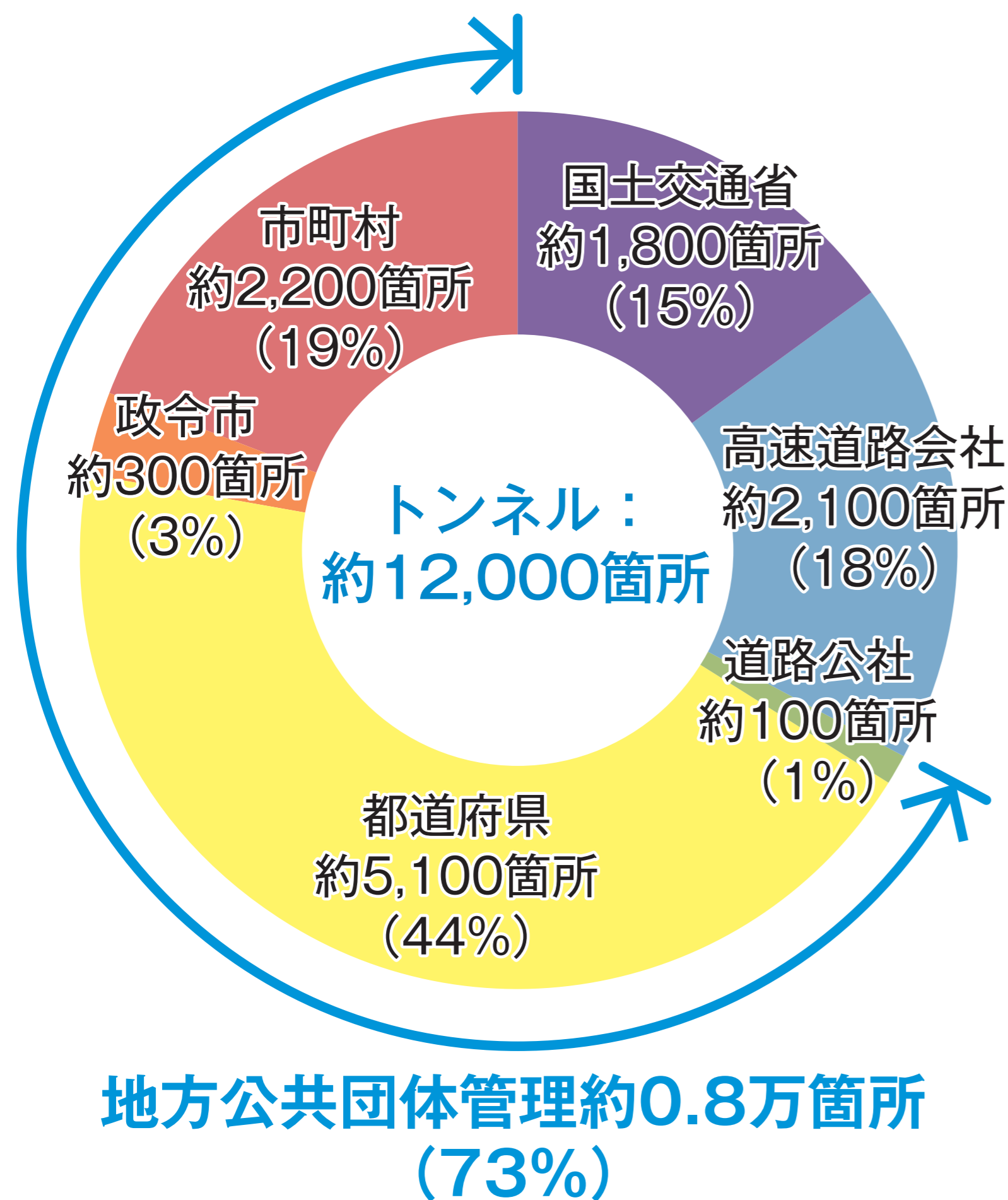




トンネルの現状

● 全国のトンネルは約1.2万箇所。そのうち約7割を地方公共団体が管理。

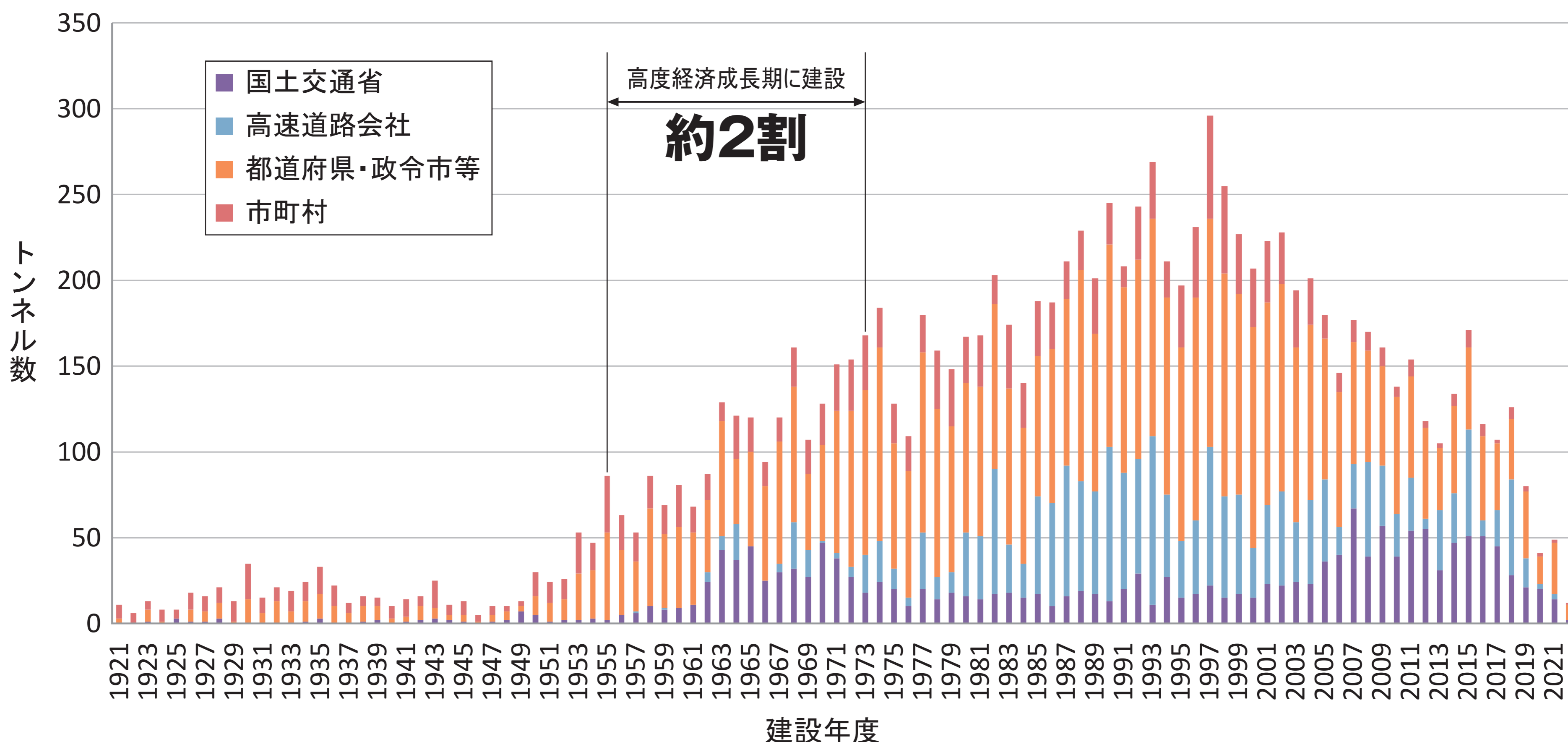
道路管理者別



(トンネル点検の様子)

● 高度経済成長期よりも以前に建設されたトンネルも多く、高齢化が進んでいる。

建設年度別トンネル数(全国)



※この他、古いトンネルなど記録が確認できない建設年度不明トンネルが約330箇所ある

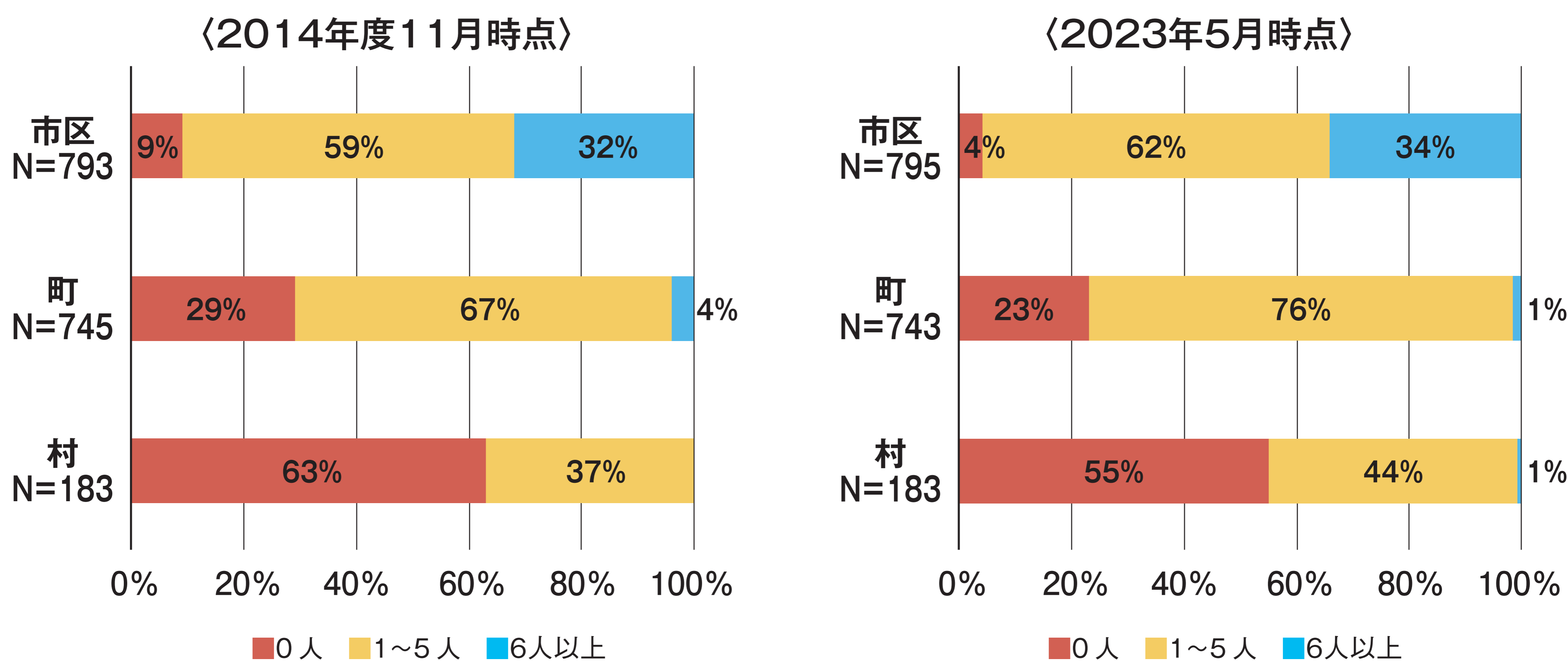
(出典) 2023.8道路メンテナンス年報
国土交通省調べ(2023.3末時点)



地方公共団体の現状

- 町の約2割、村の約6割で橋梁管理に携わっている土木技術者が存在しない。

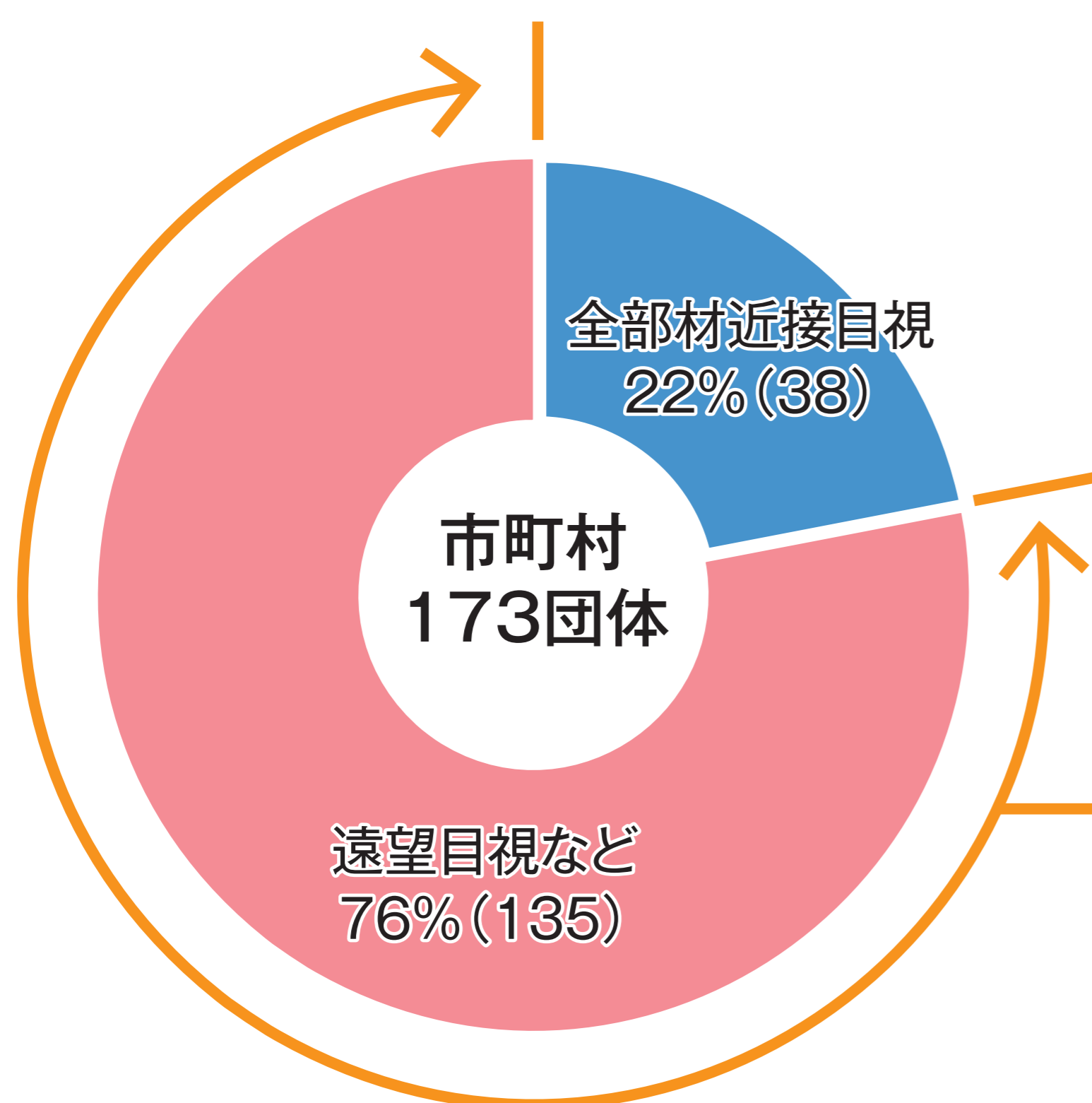
市区町村における橋梁管理に携わる土木技術者数



(出典) 2023.8道路メンテナンス年報

- 平成26年定期点検要領策定以前の地方公共団体の橋梁点検要領では、遠望目視による点検も多く(約8割)、点検の質に問題がありました。

地方公共団体が用いている橋梁点検要領の点検方法(平成26年定期点検要領策定以前)



点検の質が問題となった事例

ある市において、遠望目視で点検した約50橋を対象に、第三者機関が近接目視による点検を実施したところ、約3割で点検結果が異なっていた。

約8割が「遠望目視など」